

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより 第10号
(令和6年 9月)
文責 堀江 泰賢

『 同心協力 ～ 目指せ！ 最高の思い出を ～ 』 ～ 第3学年「修学旅行」 ～

9月17日(火)から19日(木)までの3日間、第3学年は関西・福岡方面へ修学旅行に行ってきました。初日は、ユニバーサルスタジオ・ジャパン、2日目は、清水寺見学・京都市内班別研修、最終日は九州国立博物館・太宰府天満宮を、それぞれ体験・見学しました。

3日間の旅行で、「集団の中でのルールや公共のマナーを学ぶことを通して、協力し規律ある行動を身に付ける」や「文化や歴史・自然などに触れ、授業で学習したことをより理解して、知識を広め、また新たな体験により学びへの意識を高める」、「たくさんの方々や友達、先生との心のふれあいを深め、中学時代の良き思い出をつくる」などの修学旅行の目的を達成できたと思います。特に、見学地や新幹線・バス・フェリーの中での行動・態度、添乗員さんやガイドさん・運転手さん、ホテルなどでの従業員や他の宿泊客に対してのあいさつや節度ある行動などで、日頃の学校生活で学んでいることを十分に発揮してくれました。

3年生の皆さんは、スローガンのとおり、最高の思い出を作るとともに、これまでの自分達の学びの成果を実感したことでしょう。また、これからの学校生活や学校行事に修学旅行での学びを生かし、さらには、希望の進路の実現と将来の自己実現へ向けて、より一層努力してくれることを期待しています。



地域で働く人々から、生き方を学ぶ ～ 第2学年「職場体験学習」～

9月18日(水)から20日(金)までの3日間、2年生の職場体験学習が、市内の約30か所の事業所で実施されました。この学習は、「共に生きる心や感謝の心を育むと共に、助け合うことや勤労の大切さを身につけ、望ましい人間関係の確立を図る」、「自ら進んで考え、判断し、行動できる力(生きる力)を養成する」、「職業を体験することにより、将来の生き方、あり方を模索するきっかけとし、今後の進路意識を高める」こと等を目的に実施しました。どの生徒も、職場体験の3日間はもちろん、事前学習や事前訪問にも真剣に取り組んでいました。今回の学びが、今後の各自の生き方や進路選択に生かされることを願っています。

今年度も、生徒の受け入れにご協力いただいた地域の事業所の皆様には、心からお礼申し上げます。また、保護者の皆様には、お弁当の準備や事業所までの送迎等、お世話をおかけしました。ありがとうございました。



より良い教育活動を目指して参ります ～ 令和6年度「第1回 学校評価」の結果から ～

7月にアンケートにご協力いただいた今年度の「第1回 学校評価」の集計が完了しました。結果のお知らせが遅くなりましたが、先週末、集計結果を配付しております。全体的には、多くの項目で良い評価を頂くことができました。しかし、細かく見ていくと、項目によっては、まだまだ不十分な点や改善しなければならない点がありました。また、頂いたご意見・要望にも反省・改善すべき内容がありました。

先日、職員会議で、全教職員で結果についての確認と考察を行いました。今回の学校評価から把握できた成果や課題を、今後の本校の教育活動に生かし、生徒の皆さんや保護者の皆様、地域の皆様とともに、「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」を目指していく所存です。今後ともご理解とご協力・ご支援をお願い致します。